



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### サウジアラビア：ハイル経済都市進捗状況

(2月25日付アラブ・ニュース)

1. 24日、ハイル（リヤドから北西方面600キロ、ハイル州）における「プリンス・アブドラアジズ・ビン・ムサーイド経済都市」が更なる進展をみせている。同都市は、サウジ総合投資院（SAGIA）が、国王のビジョンを実行するために計画されたプロジェクトである。
2. 計画されているプロジェクトとして食料・農業開発（Al-Mal社とAmericana社）、国際ホテルの建設（Al-Mal社とRotana社）、住居・商業タワーの建設（Al-Mal社とDiyar Al-Kuwait社）が担当する。貨物・荷物などの集積基地としてターミナル・プロジェクトも進められている（SAGIAとManpower Development Fund、Cadre Economic Cities Company）。
3. クウェイトのM.A.Kharafi Groupの一部であるAl-Mal社は、同経済都市を世界的なビジネス及び産業地区にしたいと考えておあり、運輸、ロジスティックス、鉱業、情報通信技術、基礎的・伝統的建設資材、農業、教育、スマートインフラを兼ね備えた主要ハブを目指している。同都市の完成は2025年で、広さ1.56億平方メートル、完成すれば5.5万人の雇用を生み出し、30万人の住居を提供する。
4. ダッバーグ SAGIA 総裁は、「経済都市はサウジの未来にとって不可欠なものである。ハイル経済都市は、ハイル地域のみならずサウジ全体にとって重要である。契約の署名はサウジの長期的な成功のための環境づくりにむけたコミットメントの表れである」と述べた。

#### 【参考】

ハイル経済都市は、05年以降サウジが計画している4つの経済都市計画（ラービグ、ハイル、マーディナ、ジザーン）のうちの一つである。